

第41回総会 No.4

(発行) 静岡市駿河区泉町 7-12-8 松山ビル 2F
Tel.054-283-8885 Fax.054-286-5263
静岡連婦人部協議会

いどばた

いきいき業者婦人



3割以下の婦人部をなくし、 全国10万人婦人部の回復をめざす 全県拡大統一行動

今年は5月に全商連総会、10月に全婦協第31回総会が開催されます。総会に向け「3割以下婦人部をなくし、全国10万人婦人部の回復」をめざす取り組みが全国で行われる中、県内民商婦人部でも県婦協第1回幹事会を機に「春の運動」期間中の婦人部拡大計画を具体化し取りくみました。

伊東民商

2月21日、民商の計算会に参加しながら役員7人で班会等と一緒にあった対象者に電話などで呼びかけました。その中で最近民商に再入会した事業者の奥さんが「考えておきます」と返事をくれました。県婦協幹事の佐藤美代子さんは5月に出産予定という商売を手伝う会員の娘さんにも声を掛け「出産を終えたら考えます」と前向きな返事をもらいました。

三島民商

2月14日に4人の参加で4人の対象者を訪問しました。1件は留守で3人と対話が出来ましたが、その場ではなかなか婦人部入部の返事はもらえなかったため、今後も引き続き働きか

沼津民商

2月21日、民商の拡大キャラバンに婦人部からも6人参加し、キャラバン行動と共に婦人部拡大に取りくみました。驚見孝枝副部長がいつも新聞を届けてい



る美容室へ橋野さんと共に訪問。普段から「記帳や商売で困ったら民商は何でも相談に乗るから」と声を掛けていたこともあり、「申告の時期だから」と改めて入会を呼びかけたところ、美容室店主が「金銭的に大変だけれど」と言いながらも民商入会。それと同時に婦人部にも入りました。その他、部員対象者への電話掛けで飲食業の業者婦人が2人入部、この日だけで計3人の拡大となりました。

富士民商

2月28日、富士民商拡大キャラバン終了後、3人对象者へ電話掛けを行い1人拡大しました。神戸育代部長は「電話掛けで、高齢で出かけていくのが難しい、夫が民商に入っているが、私はパートに出ている忙しいうで無理」と断られることが多いことが多かった。今後の部会で部員を増やす工夫や良い案を話し合っていたい」と話しています。

富士宮民商

2月19日、24日の2日間述べ9人の部員の参加で対象者訪問しました。対象者は事務局で事前に独身・離婚・死別を除く対象者をリストアップしたところ11人いました。当日はその中から昼間勤めに出ていない6人を手分けして訪問しました。うち2件で会って話すことが出来

ましたが残念ながら断られてしまいました。しかし後日計算会で会えた対象者に改めて声を掛け1人拡大しました。

清水民商

2月10日に7人の参加で対象者名簿を基に電話掛けをしました。対象者15人を手分けして電話しましたが、高齢、病気、町内の役員、夫の反対などを理由にことごとく断られてしまいました。あきらめムードが漂う中、経済的理由で過去に婦人部をやめ、最近は班長として頑張ってくれている方にダメもとで電話をすると快く入部してくれました。行動後、参加者で感想を出し合うと「班支部体制がしっかりしていないところはやはり未入部者が多い」ことがはっきりし、今後は事務局に事情を聞きながら声掛けを行っていくとうと意思統一しました。

静岡民商

2月7日、役員6人で消費税や戦争法署名を呼びかけながら対象者訪問をしました。消費税や戦争法について対話をしながら婦人部活動を紹介すると1人が入部を決意してくれました。岡本千代美県婦協副会長は「以前から婦人部入部を呼びかけていた人が加入してくれたことが、これからの拡大の励みになった」、中山和子県婦協幹事は「訪

問をしてみても皆さんと直接話すことが大切だと実感し、自分の支部でも頑張るって声掛けしていきたい」と感想を語っています。

藤枝民商

2月21日、2人の参加で民商なんでも相談会に来た人を中心に訪問対話しました。日曜午後のため留守がちで拡大には至りませんが、山田敏江部長は「対象者を再度絞ってまた呼びかけを行う」と話しています。また、3月2日から10日、申告計算会に婦人部からも連日応援に入るなか、受付を担当していた部員と計算会に来た業者婦人が旧友であったことがわかり、その場で入部を呼びかけると快く入部してくれました。

島田民商

対象者名簿の整備や具体的な拡大計画がなかなか立てられず、婦人部員の拡大行動としては取り組めませんでした。中尾秀子県婦協幹事は「せめて読者拡大を」と、自らが役員を務める初倉商工会女性部の仲間3人を訪



問、普段お祭りと一緒に踊ったり、小物作りなどで楽しく付き合っているため、声を掛けると3人とも快く読者になってくれました。

小笠掛川民商

2月15日に7人の参加で56条署名を訴えながら対象者訪問しました。2組に分かれて7軒を訪問し婦人部の運動や毎年行っている楽しい旅行の様子などを紹介しました。植田真弓部長の「数は力だから協力してほしい」との訴えに1人が快く入部してくれました。また、普段から役員が声を掛けていた対象者2人は、事務局が改めて訪問し声をかけると揃って入部しました。

磐田民商

2月14日、3人の参加で電話掛けをしました。未加入者名簿を見ながらそれぞれ対象者と仲が良かったり、面識があったりする人から声を掛けていくと、1人が「パート勤めなので活動にはあまり参加できないかもしれないけれど財政的な応援の意味を込めて」と入部を決めてくれました。

浜松民商

2月14日、未加入者訪問と商工新聞宣伝行動を3人で行いました。部員拡大では城北支部の瓦工事業のお宅を訪問。突然の訪問にも気持ちよく話を聞いてくれ、業者婦人運動の取り組みや支部ごとの楽しい食事会の様子を伝え「仲間が増えるこ

とで元気になれる」と大石邦子、中野三枝子両副部長が呼び掛ける。と快く入部してくれました。読者拡大では東北支部の小原さんが編み物教室をしている知人に声を掛け1部拡大しました。

浜北民商

2月27日、28日の2日間、述べ7人の参加で対象者を訪問。27日は対象者3人を訪問、渡辺節子さんは「対応がとても良かった。見込みがありそう」と語りました。28日は対象者5人を訪問しました。この日、婦人部員の拡大成果はありませんでしたが、2日間で6人の読者を拡大しました。

婦人部活動をニュースにして知らせましょう

婦人部が取り組んでいる運動や、知っておきたい制度、楽しいレクリエーションの様子を簡単なニュースにしてまだ婦人部に入っていない人に知らせましょう。せっかく有意義な活動をしているのに知らせないのはモッタイナイ！ パソコンでも手書きでも、それぞれの婦人部の味があるニュースなら、もっと婦人部を身近に感じてもらえるかも☆



記念講演 池田恵理子さん

元HNKディレクター

1973年NHK入局。ディレクターとして「おはようジャーナル」「現代ジャーナル」「ETV特集」「慰安婦」問題などの番組制作に携わる。

「女たちの戦争と平和資料館(wam)」館長。

参加券 1000円
高校生以下無料
託児あり

第54回

静岡県母親大会



あなたこそたからもの いのちが大切にされる社会に！

とき 2016年6月19日(日) 10時～16時

ところ 静岡県立島田工業高等学校 島田市阿知ヶ谷 201

分科会 10時～12時

子育て 教育 暮らし 防災 平和など24テーマ
特別企画「レシャード医師と語るイスラム・アフガン情勢と日本」(仮題)

全体会 13時30分～16時

オープニング 津軽三味線・お琴・歌
記念講演 「日本を戦争する国にさせないために
～歴史の真実とマスコミの役割」
各地の運動報告など

お気軽にご参加ください

「核戦争から子どもの命を守ろう」と始まった母親大会は、子育て、教育、暮らし、防災、平和など、その時々願いを持ち寄り話し合い、学びあい、今年で62年の歴史を積み重ねてきました。一人で悩まず、みんなで支え合い、知恵を出し合い、手をつなぎましょう。男性も大歓迎！ みなさんお誘い合わせてお越しください。



イラスト 大月書店絵本 「あなたこそたからもの」より

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

6月19日(日)は静岡県母親大会(県立島田工業高校)に集合！

20の分科会(2つの移動分科会含む)と4つの特別企画が計画されています。その一部を紹介します

- ※《講座》男女平等・男女共同参画をすすめるために 助言者 笹原恵・静岡大学教授
いま、所得税法第56条廃止の運動が注目されています。この講座では56条問題もひとつのテーマとして、県婦協からもこれまでの運動について報告します。
- ※ 消費税増税で私たちの暮らしはどうなる 経済は誰のため？ 助言者 鳥畑与一・静岡大学教授
消費税 10%で日本経済は本当に大丈夫？家計への影響は？アベノミクスで暮らしは良くなったの？私たち庶民のための経済政策は？
- ※ マイナンバー制度はわからないことだらけ みんなで一緒に考えましょう 助言者 瀬川るみ・県商連
マイナンバーでどうなる私たちの生活、財産が管理される？どう対応すればいいの？制度の本当の狙いは？